

参加費無料

セミナー&交流会

宇宙産業 — 中部ものづくり

[宇宙産業と中部ものづくりの技術が出会う日]

Letara株式会社
宇宙推進事業部
製造試験エンジニア
中久保 侑也 氏

トヨタ車体株式会社
領域長 CE
(チーフエンジニア)
黒柳 輝治 氏

SPACE COTAN株式会社
代表取締役社長 兼 CEO
小田切 義憲 氏

2025.10.18(土)
14:00-16:30 開場 13:30



なごのキャンパス「HOME ROOM」
愛知県名古屋市西区那古野2丁目14-1

50名

- ✓ 異分野の開発現場に興味がある
- ✓ 宇宙産業の技術課題に触れてみたい
- ✓ 技術者同士でゆるく交流したい

技術者が語る“開発裏話”と
“これからの可能性”

宇宙産業は、いま民間企業の挑戦によって急速に進化しています。

ロケットや衛星の開発、宇宙港の運用など、現場では「試作から量産」「品質とコストの両立」「標準化と多様な仕様への対応」など、ものづくりの知見が求められる課題が数多く存在します。本イベントでは、宇宙・自動車関連企業が登壇し、開発現場での課題や工夫を共有し、両者の接点を探ります。

「宇宙産業なんて、自分には関係ない」
と思っている方も、ぜひご参加ください！
技術者としての経験や視点が、
次世代の産業を支えるヒントになるかもしれません

主催：



経済産業省
北海道経済産業局

協力：経済産業省中部経済産業局、北海道経済連合会、
北海道宇宙関連ビジネス創出連携会議

お申し込みはこちら▶▶
申込締切10/16(木)17:00
右の二次元コードからアクセス



● 14:00-14:05 主催者挨拶

プログラム

● 14:05-15:05 事例発表

宇宙機推進システム、ロケット射場、自動車開発の事例を、開発者の裏話も交えてご紹介します

宇宙機推進システム

宇宙機推進システム
開発の最前線



01

Letara株式会社
宇宙推進事業部製造試験エンジニア
中久保 侑也 氏

北海道科学大学卒業後、パナソニックスイッチングテクノロジーズにて設備設計や生産工程に従事。釧路製作所では宇宙事業のサプライチェーン構築や調達に携わる。
現在はLetaraに所属し、豊富な製造・調達の経験を強みに、宇宙産業における供給網の最適化と強化に取り組んでいる。

ロケット射場

北海道に、
宇宙版シリコンバレー
をつくる



02

SPACE COTAN株式会社
代表取締役社長兼CEO
小田切 義憲 氏

1987年 全日本空輸(ANA)入社。主に運航管理の関連業務を担当。成田空港、羽田空港のオペレーション業務部門責任者を経て、2011年、アジア戦略室副室長に就任。エアアジア・ジャパン(株)の初期要員として参画し、2012年、社長に就任。2016年、(株)ANA総合研究所に入社。自治体、空港管理会社が発注する国内空港の利活性化等に関する調査・研究を担当。2021年4月より現職。

自動車開発

快適な移動を
提供するミニバンの製品
と開発ストーリー



03

トヨタ車体株式会社
領域長 CE(チーフエンジニア)
黒柳 輝治 氏

1989年 三重大学工学部卒業、同年4月 トヨタ車体入社。2017年 トヨタのカンパニー制に伴いトヨタ自動車株式会社に出向しノア・ヴォクシーの開発主査として製品企画を担当、2022年バン事業トヨタ車体への移管に伴い(2018年) トヨタ車体領域長とトヨタ自動車CEを兼務し、現在はアルファード・ヴェルファイア、ノア・ヴォクシー、イノバ(アセアンMPV)の開発責任者として今に至る。

● 15:10-15:40 パネルディスカッション

“宇宙×自動車” ～技術者が語る、これからの可能性とは～

宇宙の開発現場で直面する課題と工夫、自動車業界の知見、そして今後の可能性について語り合います

パネリスト: Letara株式会社、SPACE COTAN株式会社、トヨタ車体株式会社 / モデレーター: 北海道経済産業局
トピックス(予定) : 開発思想と現場の考え方 / 現場で直面する課題と乗り越える技術
標準化と多様なニーズに応える技術 / 宇宙×自動車の連携から生まれる未来

● 15:50~16:30 技術者ネットワーキング

登壇者や参加者同士で自由に交流できます。

名刺交換や雑談、質問などを通じて、つながりを広げてください。

本イベントに関するお問合せ

bzl-hokkaido-aerospace@meti.go.jp

経済産業省北海道経済産業局 地域経済部
次世代産業課 宇宙航空産業室

参加無料!

お申し込みはこちら▶▶

申込締切10/16(木)17:00

右の二次元コードからアクセス

